

平成30年  
(2018)

1月

第139号

# ゆうわ苑 だより

ゆうわ苑



<http://www.yuwaen.net/>



発行人 理事長 中村 雅彦  
〒742-1352 山口県萩市伊保住字近長浜1-4  
TEL 0820-27-6001 FAX 0820-27-0800

新年あけまして おめでとーございます

平成三十年の新年を迎え一言ご挨拶を申し上げます。旧年中は、弊会の運営に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、将棋の藤井四段が最多連勝記録を更新し、トランプ大統領就任、スポーツ界では、陸上の男子百メートルで、桐生祥秀選手（東洋大）が日本人で初めて十秒の壁を破る九秒九八の新記録を樹立しました。また日本の国技である大相撲では、大関稀勢の里が日本出身の横綱としては十九年ぶりの第七十二代横綱に昇進という明るいニュースもありました。

弊会の昨年を振り返ってみますと、五月に住宅型有料老人ホームマ・メゾンの落成を祝い落成記念講演会に長野県上田市より社会福祉法人恵仁福祉会高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ総合施設長の宮島渡氏をお招きして「アザレアンさなだが進める地域包括ケア」と題してご講演をさせていただきました。九月には老人保健施設の増床とあわただしい一年でありました。

さて、今年四月には、医療・介護報酬の同時改定が施行されます。二〇二二〜二〇二四年の三年間で後期高齢者の数は一気に八百万人も増え、二〇二五年には二一七九万人に到達します。一方では、二〇三四年には一〇号被保険者の数が二号被保険者の数を上回る見込みです。そこで重要なのは、在宅か施設かという対比概念から脱却することにあります。地域包括ケアシステムのキーコンセプトは、「おむね在宅、ときどき施設、いつでも交流」、すなわち



施設と在宅の循環的利用により、在宅を無理なく継続できるようにしていく、というもので、医療機関や介護事業所はあくまで在宅生活の支えであり、その機能も、そこにいるスタッフも全てが「地域のため」にあるという事です。

弊会として、二〇二五年に備えてICT、IOT、ロボットに注目し、

サービスの質を保持するための取り組みを始めます。例えば現在導入している眠りスキャンは、マットレスの下に設置したセンサーにより、体動（寝返り、呼吸、心拍など）を測定し、睡眠状態を把握し、センサーで得られた入居者の状態を、パソコンや携帯端末でリアルタイムに確認することができ、夜間、各入居者の睡眠や覚醒状態を確認することで、スタッフは効率的に適宜必要なケアを提供することができ

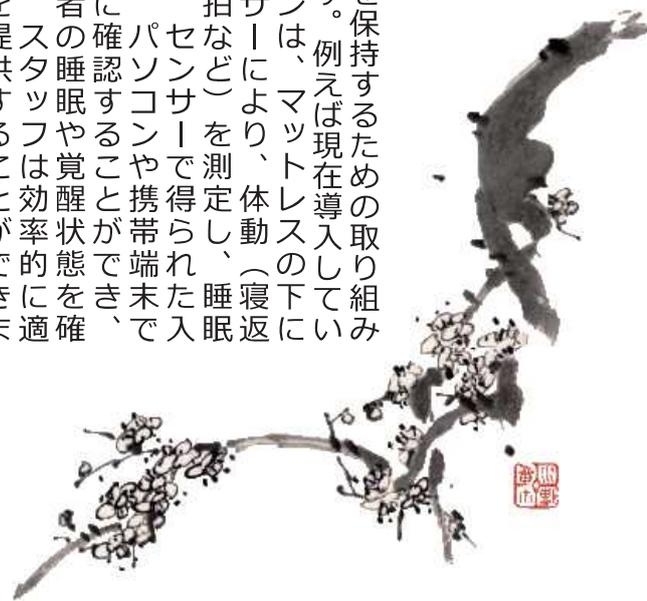
ます。

このようにICT、IOT、ロボットの導入に積極的に取り組むことよって、新しい二十一世紀型介護のシステムが作られると考えています。

私たち恒和会は、本年も住み慣れた我が家で暮らし続けることができる地域づくりを目指して医療、介護、予防、住まい、生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築にむけて、在宅生活を支援するサービスの充実、積極的に取り組んでまいります。また今年七月一日には、山梨県甲府市よりふじ内科クリニック院長の内藤いずみ先生をお招きして「いのちの輝きを地域で支える」在宅ホスピス医の学びからと題して講演会を予定しております。最後になりましたが、今年も地域の皆さまに安心と満足を提供できるよう真心、誠実、融和の理念のもと笑顔で絶やさず、皆さまに愛される施設として、この地に存在していきたいと願っております。どうぞこれからも、皆さまのご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人恒和会

理事長 中村雅彦





じゃがいも掘り

十二月中旬、グループホーム横の畑で育ったじゃがいもの収穫を行いました。このじゃがいもは、季節に合わせて植えた野菜の1つで、今年も地域の方の温かい協力によりたくさんじゃがいもが実りました。入居者様は、野菜が育つ様子を窓からみては「大きくなつたね」「そろそろ食べごろかね？」などと言いながら楽しみに待っておられました。当日は大きく育ったじゃがいもに驚き喜んでおられました。収穫した野菜が、料理やおやつに出てくる日が楽しみです。

(グループホーム 貞安)

クリスマス会

十二月二十五日(月)ケアハウスでクリスマス会を行いました。今年のテーマは「音楽・思い出」を挙げ、一ヶ月以上前から準備を進めてきました。当日はゲストとして阿月夫人様とシィガルズ様をお招きしバンド演奏、歌や踊りを披露して頂きました。また、ハンドベルの演奏を職員で行い最後は今年一年の軌跡を動画で流しました。ご利用者様の中には涙を流して喜ばれる方もおられ、今年も頑張つて良かったと感じました。演目が終わった最後にはご利用者様と一緒に作ったホールケーキを全員で頂き、クリスマスプレゼントをお渡しして笑顔で解散となりました。ご協力頂いた阿月夫人様、シィガルズ様、厨房と全職員に改めて感謝を送りたいと思います。沢山の思い出ありがとうございます。

(ケアハウス 川井)

クリスマス会でクリスマスケーキ作り

シンシアゆうわでは先月の十二月二十二日にデイサービス・特養・小規模多機能と合同でクリスマス会を行いました。シンシアゆうわでは毎年クリスマスが近くなると入居者様との会話の中でさりげなく欲しい物を聞きだし、限られた予算の中ではありますが、クリスマスプレゼントを入居者様一人一人へお渡ししています。毎年ユニット別に行っていた行事なのですが、今回は地域交流スペースを活用し大勢で賑やかにを行いました。ケーキ作りのやり方が分からず見るだけだった入居者様も、最後にはスポンジにクリームを塗ったり、フルーツを乗せたり楽しそうな表情で作っておられました。見る喜び・作る楽しさ・食べる楽しみなどをこの会で引き出せたのではないかと思います。

(シンシアゆうわ 西村)



編集後記

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。今年も恒和会グループホームの皆さまから多くの励みや応援をいただき、心から感謝申し上げます。今年も恒和会グループホームの皆さまから多くの励みや応援をいただき、心から感謝申し上げます。今年も恒和会グループホームの皆さまから多くの励みや応援をいただき、心から感謝申し上げます。

(担当 中上)

ゆうわ苑 柳井 (恒和会本部)

- 特定施設入居者生活介護ケアハウスゆうわ苑
- ゆうわ苑デイサービスセンター
- 認知症対応型通所介護デイ・ゆうわ
- 介護老人保健施設ケアセンターゆうわ
- 通所リハビリセンターゆうわ
- 短期入所療養介護 (ショートステイ)
- 柳井市地域包括支援センター南部支所
- ゆうわ苑ヘルパーステーション
- 訪問リハ・ゆうわ
- グループホームゆうわ苑
- 小規模多機能型居宅介護トータルケアゆうわ
- 定期巡回訪問サービス ユー・アンド24ゆうわ
- 訪問介護ステーションゆうわ
- サポートセンタータリア
- 配食サービス
- 住宅型有料老人ホーム ゆうわマ・メゾン

シンシアゆうわ 岩国

- 地域密着型介護老人福祉施設シンシアゆうわ
- 短期入所生活介護シンシアゆうわ
- 小規模多機能シンシアゆうわ
- シンシアゆうわデイサービスセンター
- サポートセンター タリア

社会福祉法人 恒和会

〒742-1352 山口県柳井市伊保任字近長浜1-4  
TEL 0820-27-6001 FAX 0820-27-0800  
〒740-0036 山口県岩国市藤生町3丁目27番8号  
TEL : 0827-34-6002 FAX : 0827-34-6011



TEL 0820-27-6001

ゆうわ苑  検索

<http://www.yuwaen.net/>

介護職員初任者研修講座